東京都公安委員会 第30090093号
株式会社MR

報道関係者各位

プレスリリース・動向調査

2012年11月9日

総合探偵社株式会社MR

現役の離婚カウンセラーが教えます！

高嶋政伸さん離婚裁判から学ぶ

「失敗しない離婚の方法」

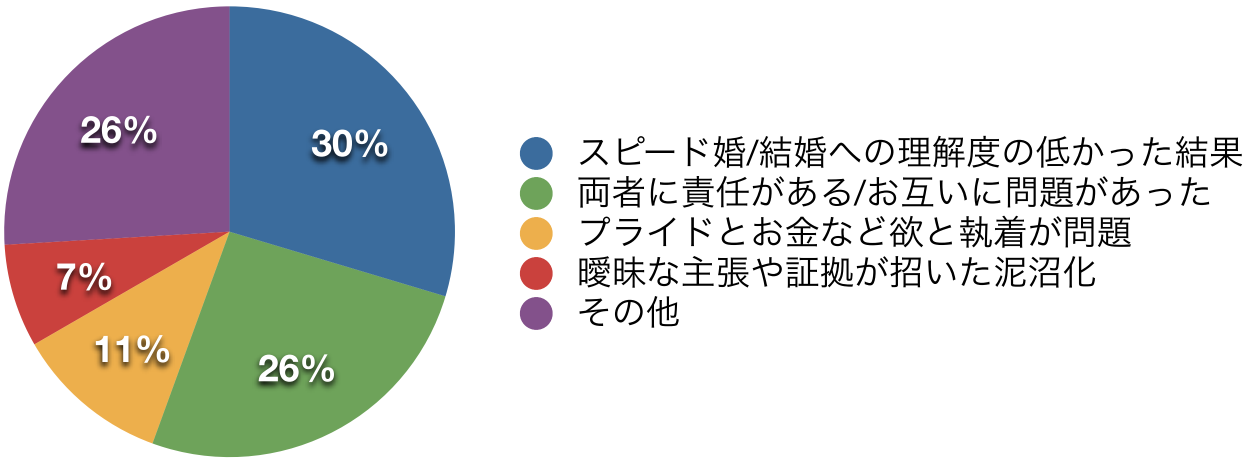
総合探偵社株式会社MR（本社：東京都豊島区　代表取締役：宗万真弓）では、昨今の話題となっている「高嶋政伸さんの離婚裁判」をテーマに、当社所属の離婚カウンセラー（NPO法人日本家族問題相談連盟認定）を対象とした「失敗しない離婚の方法」をアンケート調査いたしました。アンケートの質問は次の通りです。

Q1.今回の離婚騒動をプロの目線からどのように思いますか？
Q2.問題を長引かせない離婚解決法はありますか？
Q3.離婚成立後に起こりやすい問題はありますか？またそれを防ぐ方法はありますか？

アンケートの結果、今回の離婚騒動については**「スピード婚」や相手のこと、「結婚」ということに対して理解が低かった。**という見解が一位。メディアでは、どちらか一方の意見を取り上げることが多いようですが、**プロの目線では、お互いに問題がある。**という意見が多いようです。
離婚問題を長引かせないための方法については、**離婚理由になる証拠をしっかりと持つ。**また**感情的にならず、お互いに歩み寄ることが、最終的には一番の近道。**という意見が多いなか、**婚姻時に誓約書などの書面を、公正証書として作成しておくこと**も未然に問題を防ぐ方法として、大変有効であり、近年では国内でも一般化しつつあるとのこと。
質問１の「結婚に対して理解が低かった」という原因からみると、婚姻時の慎重さは特に重要といえるようです。さらに、離婚したあと起こりやすい問題については、**慰謝料や養育費の未払いなどの金銭問題**が圧倒的に多数。そうならないためにも、**離婚の際にはしっかりと専門家を交えて、公正証書を作成すること**をお勧めしています。
長引かせてしまうと人生の大きな障壁となってしまう離婚裁判。なによりも婚姻時には、特に慎重になること、問題が起きてしまった後は、まずは冷静に、専門家のアドバイスを聞きながら離婚を進めることが、自分の幸せをつかむ近道といえるようです。

詳細な回答は次ページより

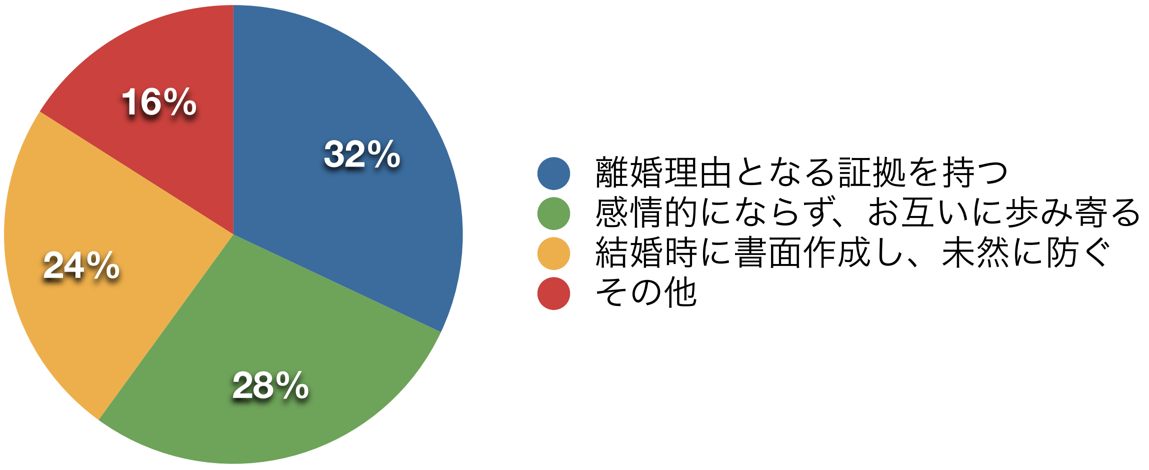
Q1.今回の離婚騒動をプロの目線からどのように思いますか？



その他の回答内容

主張のためには証拠が必要。それがないためにドロドロになったのでは。/ 高嶋政伸さんに同情 / 高嶋政伸さんの見る目がなかった / 強烈な憎しみの内面が見え隠れする / パートナーの横暴に苦しむ一般人も多いのでは など

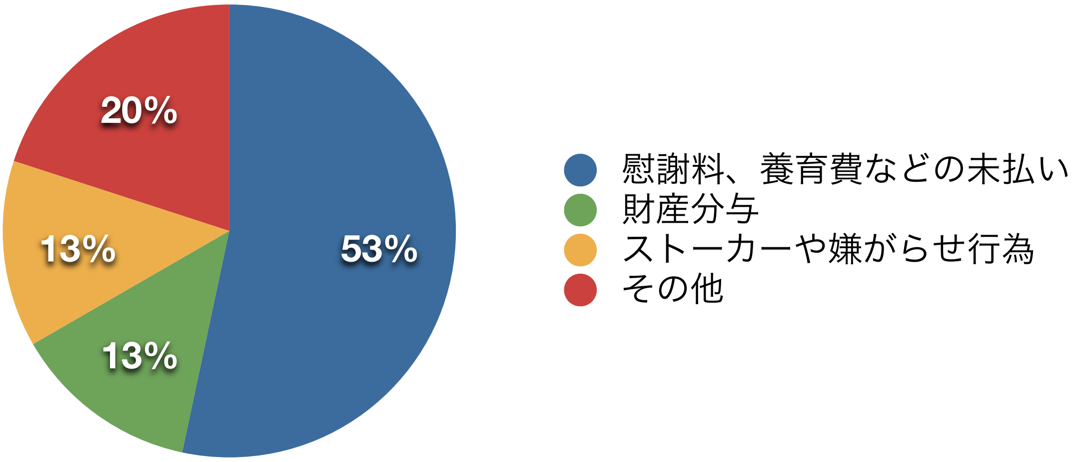
Q2.問題を長引かせない離婚解決法はありますか？



その他の回答内容

妻の性格を考え怒らせないように導くべき / 不用意な言動が自身の首を絞めることになるので、興奮したり、相手の誘いにのらないようにする / 特に金銭的な面であれば、収支を明らかにされたら良い ごまかし、嘘をなくすこと など

Q3.離婚成立後に起こりやすい問題はありますか？またそれを防ぐ方法はありますか？



その他の回答内容

相手の所在不明 / 子供との面接権 / 離婚成立後の浮気発覚 など

…離婚成立後の問題を防ぐ方法

- **公正証書の作成**
- **専門家の介入**
- **離婚時の取り決めをしっかりと遂行すること**

回答の全文も配信いたします。ご希望の方は下記にご連絡ください。

▪総合探偵社　株式会社MRについて

探偵（調査員）・カウンセラー総勢90名以上。全国相談室数12ヵ所。関連事業として探偵学校なども経営する、業界トップクラスの規模・実力を持つ総合探偵社（浮気・不倫・離婚問題、家出など）です。年間調査実績1,806件。

▪お問い合わせ先

株式会社MR　東京本部

担当：橋本

所在地　：〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-47-3-1Ｆ

電話　　：03-5396-2444（代表）

URL　　：http://www.0120128888.com